

記入例:工事前払

請 求 書

高崎市上下水道事業管理者 宛てです。

(宛先) 高崎市上下水道事業管理者

注

金 額

億

千

百

十

万

千

百

十

円

¥

2

2

0

0

0

0

0

上記金額の支払いを請求します。

〒

3 7 0 - 8 5 0 1

住 所

高崎市高松町 3 5 番地 1

フリガナ

タカサキジョウゲスイドウコウギョウ

ダイヒョウトリシマリヤク ジョウゲスイドウタロウ

氏 名

高崎上下水道工業

押印省略可

代表取締役上下水道太郎

電話番号

0 2 7 - 3 2 1 - 1 1 1 1

適格請求書発行事業者登録番号

T 6 8 0 0 0 2 0 0 0 2 8 9 7

請求日

令和〇年〇月〇日

請 求 No.

工 事 名

〇〇〇工事 (第〇工区)

工 事 場 所

高崎市高松町 地内

契約締結日

令和 〇年 〇月 〇日

請 負 代 金 額

¥ 5, 5 0 0, 0 0 0 円

内 消 費 税 額

¥ 5 0 0, 0 0 0 円

工

着 手

令和 〇年 〇月 〇日

既受領代金額

¥ 0 円

期

完 成

令和 〇年 〇月 〇日

今 回 請 求 代 金 額

¥ 2, 2 0 0, 0 0 0 円

引 渡 日

令和 年 月 日

1 0 % 対 象

¥ 2, 2 0 0, 0 0 0 円

内 消 費 税 額

¥ 2 0 0, 0 0 0 円

■ 前 払 金
この請求は、☐ 第 〇 回部分払金 です。
☐ 竣 工 払

なお、前払金に係る保証、すでに受領した請負代金額は、☐ 領受済みです。「今回請求代金額」と「10%対象」は
同じ金額を記入してください。前 払 金 の 保 証 の 状 況
(前払金の請求の場合に記入)

既 受 領 金 額 の 内 容

契約金額の 10 分の 4 の 金 額

¥ 2, 2 0 0, 0 0 0 円

前 払 金 額

円

保 証 金 額

¥ 2, 2 0 0, 0 0 0 円

中 間 前 払 金 受 領 額

円

保 証 証 書 号

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

部 分 第 1 回

円

保 証 期 間

自令和〇〇年〇〇月〇〇日
至令和〇〇年〇〇月〇〇日

付 書 類

保証証書 (前払金保証)

・発行責任者とは、請求書発行の責任を有するものです。
(例: 営業部長 〇〇 〇〇、経理部長 〇〇 〇〇 など)
・担当者とは、本件に関する事務を担当する者です。
(例: 主任 〇〇 〇〇、経理担当 〇〇 〇〇)

発行責任者及び担当者 (請求書の押印を省略する場合には、ご記入ください。)

・発行責任者 上下水道 次郎 (経理部長)

電話番号 0 2 7 - 3 2 1 - 1 1 1 1

・担 当 者 上下水道 三郎 (経理担当)

電話番号 0 2 7 - 3 2 1 - 1 1 1 1

4 3 2 1
前 中 金 金
払 間 額 額
金 の 前 に は 訂 正 し な い で く
「契 約 金 額 の 場 合 に は 辛 の 字 を

登録番号がある
場合には、「T」を
除く 13 桁の半角
数字)を記入して
ください。未登録
の場合は記入不
要です。

「中間」と記入し、「中間前払金」となるようにしてください。
の場合は「4」を中間前払金の場合は「2」を記入し、対応する金額を

保証期間の開始日は
保証証書の発行日
(証書左上記載の日
付)を記入してくだ
さい。